

# 商 況

(日本製鐵販賣旬報第103~104號より抜萃)

## 昭和12年12月下旬~昭和13年1月下旬 鐵鋼關係日誌

20日 今週の米國製鋼作業率は全能力の23.5%と見積られ前週より3.9%減1934年10月第3週以來の最低記録となる。  
○本日入電の外註値段は次の如し。

	シンデケート公表相場	買附得べき實際相場
	Cif Japan 河岸船乗渡	Cif Japan 河岸船乗渡
Round Bars Base	£12-4-6 212'03	11-9-6 199'17
" 9mm	12-16-6 232'31	11-16-6 205'17
Angles Base (50-100mm)	12-4-6 212'03	11-9-6 199'17
" Large (130-150mm)	12-7-6 214'60	11-12-6 201'75
Joist	11-6-0 196'17	11-1-0 191'89
Channels (inch section)	11-15-0 203'89	11-15-0 203'89
" (mm section)	11-8-6 198'32	11-3-6 194'03
plate (4.5mm & up)	12-8-6 215'46	12-7-0 214'17
" (3.2mm)	13-3-6 228'32	13-2-0 227'03
" (2.3mm)	12-5-0 212'46	12-5-0 212'46
" (1.6mm)	12-15-0 221'03	12-15-0 221'03
Exch @ 1/2 Landing charge ¥ 2'50 Interest 1.5%		

21日 我航空隊は甘肅省蘭州を襲ひ多大の損害を與へた。  
○張八嶺を占領す。  
22日 11月中獨逸鐵鋼生産高(單位1,000t)は銑鐵1,372前月より46の減、鋼鐵1791前月より77の減。  
23日 日鐵株主總會で代表取締役1名増員選舉の結果平生夙三郎氏當選す。  
○上海、南京間列車運轉開始す。  
24日 杭州陥落す。  
25日 米國政府はパネー號事件に關する我回答を満足を以て受理せる旨發表。  
27日 今週の米國製鋼作業率は19.2%と見積られ前週より4.3%の續減、1934年9月第2週以來の最低記録を示す。之は年末の休日關係によるものと見られてゐる。US スチール株は56弗半。  
○濟南陥落す。  
28日 本日入電の歐大陸鋼材相場は次の如し。(爲替1/2-0)掲載せざるものは20日入電に同じ。

	買附得べき實際相場	
	Cif Japan	河岸船乗渡
plate (4.5mm & up)	£ 11-18-6	¥ 206'89
" (3.2mm)	11-3-6	194'03
" (2.3mm)	11-5-0	195'32
" (1.6mm)	11-15-0	203'89

○本日入電の米國鋼材輸入値段は次の如し。

	Joist	Channels	Angles	Bars	plates	Semi Steel
	Cif Japan	"	"	"	"	"
100 lbs	2'33	2'375	2'515	2'425	2'315	—
2,240 lbs	52'192	53'20	56'336	54'32	51'856	41'35
Exchange 28 3/4	181'54	185'04	195'95	188'94	180'37	143'83
Int 1.5%	2'72	2'78	2'94	2'83	2'71	2'16
Landing	2'50	2'50	2'50	2'50	2'50	2'50
petties	1'81	1'85	1'95	1'89	1'80	1'44
	188'57	192'17	203'34	196'16	187'38	149'93

29日 ビックパーク渡し1級屑鐵1t當14弗50仙で賣買成立す。23日より50仙乃至1弗の値上げ。

○日ソ漁業暫定條約は1938年末迄延長の議定書モスコで調印さる。

30日 英米商品價格指數、英國は1913年9月18日を、米國は1931年末を100とす(英ロイター社調、米ムーデー社調)  
英 本日 150'0 11月30日 151'2 昨年11月30日 180'1  
米國 " 148'3 同 146'1 同 207'0

1月1日 和井田鐵店は株式會社へ改組し代表取締役和井田藤三郎氏と決定。

3日 本年々頭第1週の米國製鋼作業率は25%と見積られ前週より6.4%の恢復、US スチール株は53弗。

4日 米國商務省發表、11月中の米國銑鐵輸出高は26,000t(40,000t減)、屑鐵は254,072t, 68,000t増(括弧内は前月との比較)。

5日 本日入電の外註値段次の如し。(爲替1/2-0)

	シンデケート公表相場	買附得べき實際相場	同前値段 (12, 28)
	Cif Japan 河岸船乗渡	Cif Japan 河岸船乗渡	Cif Japan 河岸船乗渡
Steel Bars Base	£ 12-4-6 ¥ 212'03	£ 11-0-0 ¥ 191'03	£ 11-9-6 ¥ 199'17
Angles Base	12-4-6 212'03	— —	11-9-6 199'17
plates Base	12-8-6 215'46	— —	11-18-6 206'89

6日 11月迄の佛國鐵鋼生産高(單位1,000t, 括弧内は前年同期との比較)銑鐵7,237(1,558増)、粗鋼は7,227(127増)、鐵鋼輸出高は1,769(493の増)。

○北京郊外の石景山製鐵所(250t爐1基, 年産能力80,000t龍烟公司所有)は興中公司と日鐵とが協力し之が復活に當る事になりたる由。

○本日入電の外註値段は、買附得べき實際相場でBars Base £ 10-12-6 ¥ 184'60と値下げ他は前電と變化なし。

8日 日銀調査東京卸賣物價指數は241.2で前月より1分5厘方續騰。

10日 今週の米國製鋼作業率は27.8%と見積られ前週より2.2%方の續騰US スチール株は60弗

○米國鐵鋼協議會發表、米國の12月中鐵鋼生産高は銑鐵1,479,000t, 鐵鋼1,472,000t, で前年に比し、前者は1,636,000t 後者は2,952,000tの減少。

○US スチール會社の12月中の鋼材引渡高は489,000tで前月より約98,000tの減。

○大藏省發表、昭和12年に於ける本邦對外貿易額は輸出3,318,826,000圓, 輸入3,954,684,000圓合計7,273,510,000圓, 差引輸入超過額635,858,000圓, 之を前年に比べると輸出は1割8分6厘, 輸入3割5分1厘, 合計で2割7分の増

○我軍は青島を占據し外人自警團より青島治安維持の任務を引繼ぐ。

11日 大阪伸鐵組合1月第1回特別臨時賣出値段は前月より丸鋼は14.5圓, 角鋼は15圓, 平鋼は17圓上げ。東京伸鐵

1, 2月渡賣出値段は丸鋼5圓乃至11圓, 角鋼は6圓乃至8圓, 平鋼は8圓乃至10圓上げと決定。

○厚生省官制公布, 即日施行さる。厚生大臣は木戸文相兼任と決定。

○御前會議にて對支國策決定。

12日 英國鐵鋼協會調查12月中の同國鉄鐵生産高は784,000tと1918年來の記録の増産を示し, 鋼鐵生産高は前月より74,000t減の1,104,000t。

13日 米國商務省發表, 11月中に同國より我國へ輸出したブラックシート440,000lbs(前月より916,000lbsの減), 同ブリキ11,751,000lbs(前月より5,620,000lbsの減)。

○倫敦外國爲替市場に於て英佛レートは153法と昨日より5法44方急落す。之は資本家の労働會議参加拒否に對する對策としての爲替管理問題に關する閣内不統一の暴露によるものと見られてゐる。

○北島安太郎商店は株式會社に改組し代表取締役北島繁一氏取締役北島安太郎氏同佐竹英治氏と決定。

14日 佛國のショートタン内閣總辭職す。

15日 12月中英國より日本へ輸出せしブリキは175tで前月より154tの減1月以降累計10,881t。

16日 帝國政府は不動の對支方針を中外に闡明すべく次の如き聲明を發表す。帝國政府は南京攻略後尙國民政府の反省に最後の機會を與ふるため今日に及べり。然るに國民政府は帝國の眞意を解せず漫りに抗戰を策し内民人塗炭の苦みを察せず外東亞全局の和平を顧みる所なし。仍て帝國政府は爾後國民政府を對手とせず帝國と眞に提携するに足る新興支那政權の成立發展を期待し是と兩國國交を調整して更生新支那の建設に協力せんとす元より帝國が支那の領土及主權並に在支列國の權益を尊重する方針には毫もかはる所なし今や東亞和平に對する帝國の責任愈々重し, 政府は國民が此の重大なる任務遂行の爲一層の發奮を冀望して止まず。

17日 軍需工業動員法發動され陸海軍は軍需工場の一部を管理する事に決す。

○本週の米國製鋼作業率は29.8と見積られ前週より2.4%の回復, US スチール株は60弗1/4。

18日 2, 3月積線材, 3月積棒鋼共販理事會開催建値は何れも前月の10圓下げ。

○12月中全國生計費指數は197.5で前月より1.0%の昂騰。

○川越駐支大使に歸朝命令を打電す。

○製鋼原料懇話會開催, 内地物屑鐵買入値段は特級品97圓据置と決定。

19日 日銀調査12月中の日, 英, 米, 佛四國の物價水準は次の如し(括弧内は11年中指數, 日189.3(157.0)英124.8(109.7)米125.3(116.7)佛563.0(403.8)佛國は金純分切下げに基き昂騰, 我國の昂騰は時局を映し, 建築材料, 金屬類の昂騰による。

○形鋼共販理事會開催, 3月積賣出値段は前月の10圓下げと決定。

20日 鋼板共販理事會開催, 賣出値段は前月の10圓下げと決定

○歐洲鐵鋼シンデケートは米國メーカとの競争の爲其公定値段を次の通り引下げたり。

I Beams Channels	£ 9-18-6	河岸着	¥ 172.96
Bars Angles	£ 10-10-0	"	182.83
Plates 1/4" up	£ 12-0-0	"	208.50
Large Quantities			
Bars	£ 10-0-0	"	174.25
Plates	£ 10-19-0	"	190.51

爲替相場

12月下旬			乃至			1月中旬		
區分	對米	對英	區分	對米	對英			
月日			月日					
12. 21	1/2-0	29-1/8	1. 4	1/2-0	29-1/8			
22	"	"	6	"	29-1/16			
23	"	"	7	"	"			
24	"	"	8	"	"			
27	"	"	10	"	"			
28	"	"	11	"	"			
29	"	"	12	"	"			
30	"	"	13	"	"			
31	"	"	14	"	"			
			15	"	"			
			17	"	"			
			18	"	"			
			19	"	"			
			20	"	"			

20日 北支方面最高指揮官寺内大將は天津より北京に移駐す。

○津浦沿線の日本軍は徐州に向て猛烈なる北進を開始す。

○シアトル碇泊中の郵船日枝丸に對する爆破計畫發覺す。

21日 巴里にて國際粗鋼輸出組合共同委員會開催, 東洋の鐵鋼市場に於ける米國品安値進出の對策として昨年5月相場引上げの一方策として採用した早期引渡約定に對するプレミアム徴收を廢止する事に決しカルテル關係の輸出値段の變更が行はれ殊に極東市場は大幅の相場引下げが實施された。

○本日入電の外注値段次の如し。(爲替 1/2-0)

シンデケート新公定相場				舊公定相場	
	英噸	噸	英噸	噸	
Bars Base	£ 10-8-0	¥ 180.75	£ 12-4-6	¥ 212.03	
Angles Base	"	"	"	"	
Plates Base	11-19-0	207.32	12-8-6	215.46	
Steel Sheets 3.2mm	—	—	13-3-6	228.32	
" 2.3mm	—	—	12-5-0	212.46	
" 1.6mm	—	—	12-15-0	221.03	
買附得べき實際相場			同前電(1-19)		
	英噸	噸	英噸	噸	
Bars Base	£ 10-0-6	¥ 174.32	£ 10-10-0	¥ 182.46	
Angles Base	"	"	"	"	
Plates Base	11-11-6	200.60	11-18-6	206.03	
Steel Sheets 3.2mm	10-17-6	188.17	11-3-6	194.03	
" 2.3mm	11-0-0	191.35	11-5-0	195.32	
" 1.6mm	11-12-6	193.17	11-15-0	203.89	

○帶鋼共販理事會開催, 1, 2月積建値は据置乃至10圓下げ。

○半製品共販理事會開催, 建値は略他共販に習ふ事とした由。

○棒, 形鋼共販の建値を10圓下げと決定した爲大阪鋼材聯合會例會に於ては問屋最高の賣値も10圓下げとし本日より實施の由。

○藤井卯兵衛商店では藤井商事株式會社に改組し, 代表取締役藤井松之助, 藤井喜代助兩氏。

○駐日支那許大使歸國す。

○中華民國臨時政府は庶民救済を眼目に關稅法を改正し各國製品は一律公正に取扱ふ事に決す。

22日 第73議會再開す。

○鋼管共販理事會開催, 建値は2分引。

24日 今週の米國製鋼作業率は全能力の32.7%と見積られ前週より2.9%の恢復、US スチール株は58弗3%。

○2月第1回大阪伸鐵工業組合賣出値段は全部据置と決定。

25日 大阪製鋼では第3號鹽基性平爐(公稱t數)40tの火入式を舉行した。

○US スチール會社の昨年第3,4半期の業績は次の如し。

純益總額は45,178,000弗(3,4半期より26,039,000弗の減收)1株當1弗27仙(3,4半期2弗79仙)昨年中の純益は99,390,000弗で1936年より48,860,000弗の増、鋼材積出高は1,868,000t噸で第3,4期より1,475,000tの減、普通株は無配。

○青島治安維持會では支那側銀行券と日本金圓の建値をパーとし、以て流通せしむることに決定實施す。

○電力管理關係法案衆議院に上程さる。

26日 政府は支那事變公債300,000,000圓を價格額面100圓に付98圓50錢、3分半利付、償還期限は24年3月15日迄の條件で發行す。

○紐育株式市場は新年來の最も激しい賣りに壓せられ1弗乃至7弗崩落、之は先頃來軟化氣配の見えてゐた上に米國鐵鋼會社と労働者との賃銀協定が2月で更改されるので之が引下げを行ひ銑鐵價格を引下げんとする風説に對し大統領が反對を表明したのと、US スチール會社の普通株無配の發表等に原因す。US スチール株は54弗8分5で前日より2弗8分7安。

○昭和12年7月を100とする東京市1月中労働者生計費指數は104.7で昨年12月より1分4厘上昇、給料生活者指數は104.4で12月より1分4厘の上昇。

27日 ソ聯當局は日本との小包郵便の取扱ひを中止する旨國際郵便聯盟加入諸國に通告を發したりと。

○11月中獨逸製品の日本向輸出數量は黒板98t、線材2t。

○US スチール株は多數の賣物再發し、53弗8分3。

○軟調を辿つてゐた紐育外國為替市場に於ける法貨は米國の爲替安定資金は買支を行つてゐるに拘らず12仙22分5と昨日より3分1方續落した。之は市場が狹隘となり僅かの賣物にも崩れ易い状態となつてゐるからとされてゐる。倫敦に於ても現物は151法93と昨日より1法56方續騰し底なしの感と與へた。

○2,3月積堅板會賣出協議會開催、建値は据置と決定。

○米國のバスレーム・スチール會社の昨年第4期の業績次の如し。

純收入4,253,000弗、普通株1株當76仙にして無配とす。(第3期配當1弗50仙、平均作業率は45.7%(昨年1年平均77.7%、現在は32%)。

28日 11月の全國賃銀指數は281.9で前日より1.9%の騰貴。

○美板會賣出協議會開催、建値は大體前回通り。

29日 獨逸鐵鋼協會發表、12月中の獨逸銑鐵生産高(單位1,000t)は1,400(前月1,372)1月以降累計15,933(前年同期15,305)鋼鐵は12月で1,765(前月1,791)1月以降累計19,828(前年同期19,153)。

○東京伸鐵工業組合は2,3月渡賣出値段は全部据置と決定。

30日 冀東防共自治政府は2月1日より中華民國臨時政府の新政權と合流する事になり其協定を締結調印す。

31日 米國の今週の製鋼作業率は全能力の3.05%と見積られ、前週より2.2%の減。

1月下旬爲替相場

區分			區分		
月日	對英	對米	月日	對英	對米
1. 21	1/2-0	29-1/2	1. 27	1/2-0	29-1/2
22	"	"	28	"	"
24	"	"	29	"	"
25	"	"	31	"	"
26	"	"			

大陸情況

佛蘭西鐵鋼市價の値上げ 最近に於ける銑鐵の値上りや賃銀高に依り、政府の價額統制委員會は國內鐵鋼市價の値上げを承認せし爲銑鐵鋼材全品種に互り約1割前後の値上げを見る事となつた。

又來年早々鐵道貨物運賃率も20-25%高くなる事は必然と見られてゐるので今回の値上げが最後のものと思はれて居ない。(11月27日パリ-發信)

獨逸に於ける屑鐵共同購入配給機關 コロン市(Cologne)駐在米國領事よりの報告に依れば、西部獨逸の大製鋼業者等は屑鐵の共同購入と配給を爲すべく事務所をドュセルドルフ市に設置したとの事である。此の中央事務所は地方の消費者へ有利なる配給を爲すと共にラインランド、ウエストフアリヤ、及ザール地方への配給状態をも監督するものであると。(11月29日スチール誌)

最近の白耳義商況 11月中白耳義共販の受註高は次表の如く、總計に於て10月より37,000tの減少を示して居る。

	10月	11月	10月	11月
半製品	59,000t	18,000t	棒山	8,500t 4,000t
形もの	26,000	39,000	厚中板	20,000 14,000
薄板	3,500	5,000	計	117,000 80,000

成品のみに付て見れば、11月62,000tで10月の58,000tに比し稍々増である。半製品の受註減少は國內向主として白耳義再壓延業者向が大縮減を見せたからである。然し乍ら英國鐵鋼聯合會は1933年-1,3月渡の追加として150,000tを要求し、白耳義への發註は75,000tに決したとの報は尠なからずメーカー側に安心を與へて居る譯である。又獨逸の業者等も再び半製品の積出を開始するに至た。

厚中板の受註減は、カルテルと米國業者側との申合せが決まる迄11月23日から賣止めされて居る爲である。

結局の所市場には主要なる註文現はれず、日本及支那の需要は事變の爲途絶えて居り、又他商品より比較的高値に在る鐵鋼價が買氣を殺いで居るものと見られてゐる。

最近6ヶ月間の受註高を昨年と比較し見れば

1937年	1936年	1937年	1936年	
7月	170,500t	176,000t	8月	196,000t 196,000t
9月	107,000	135,000	10月	117,000 153,000
11月	80,000	276,000		

今年の傾向は昨年のそれとは全く異なる様子を示して居る。

昨年11月の受註増は、近々輸出値段は引上げられるであらう、との見込に依り註文の殺到を見たものであり、即ち12月1日豫想通り値上げが行はれたのである。南米向7志6片、極東及スカンデナビヤ向10志、英領印度向5志等の如くであり、此の強い騰勢は1937年春過ぎ迄続いたのであつた。

1936,7年の12月初に於ける輸出値段は

	1936年	1937年
英領印度	3-0-0	6-5-0 (金磅)
海峽殖民地	3-5-1	6-5-0
支那	3-4-9	6-5-0
日本	3-7-7	6-5-0
滿洲國	3-6-8	6-5-0 ×
亞留然丁	4-0-0	6-0-0
伯刺爾留	4-0-0	6-0-0

×印公定値引 12志6片(金貨)

上記の如くで消費者等は現在の値は高過ぎると見て居り、亦例へば外國の競争に對處せんが爲、公定相場に柔軟性を與へたるが如き事等に依り、買手に安心を與へ得なかつた事は明らかである。

結果的に見て、10月に開かれたカルテルのワルソー會議に於ては生産の制限のみならず、進んで公定相場の値下げをも決定して置いた方が良かったのではあるまいか、尤も當時に於ける値下げは好ましく無かつたかも知れないが、現在迄には市場も落ち着きを得て居たであらう。

現在消費者等は公定相場の引下げを希望して居るが、そうかと云つて特にメーカー側の現行相場擁護態度を批難するでも無い。

斯る情勢下にカルテルは米國業者側と、輸出値段に付き協議を續けて居るのであるが、ドニツセルドルフ會議に於ては未だ一部分の決定を見たのみである。

1. 米國業者側との了解は成立したと傳へられて居る。但し黒板に付ては未だ切揉中との事である。

2. 亜鉛鍍板の公定値引は次の如く決定された。

B.G. 16 番以下	15 志引 (紙幣)
" 17-20 番	20 志引 ( " )
" 21 番以上	25 志引 ( " )

以下の項は和蘭向に對する協定。

3. 造船用鋼板は曩のパリ一會議當時非公式に2磅(紙幣)引とされてゐたのであるが、今回正式に決定され 12-0-0 Cif となつた。

4. 普通鋼板は6志引下げの 11-14-0 がベース値段となつた。

5. 棒形鋼は据置と決定された。

12月9日ブラツセル市況

銑鐵 依然として佛蘭西メーカー側の安値に依る壓迫を受け、相場は弱勢を續けてゐる。

	11月下旬	今週
鑄物用銑	4-10-0 (紙幣)	4-5-0-460
製鋼用銑	4-10-0 ( " )	相場無し
ヘマタイト銑	1025-1060 法	1000 法

成品、棒鋼 再壓延業者等は英國向を 5-14-0 から 5-12-0 金貨に引下げたが、カルテルのメンバー等は値引には餘り傾て居ない。

滿洲國向は公定割引 15 志であつたが、2志6片(金貨)と訂正された。

3番アイアンバー 業者等の多くは1週3日の休業を實行して居り、英國向は先々週迄 10-0-0-10-5-0 であつたが、今週は遂に 9-15-0 (紙幣) Fob で數量は僅かであるが出來た様である。

帶鋼 ホットロール物は此の2週間位平靜を續けて居り、曩の相場 6-10-0 より2志6片(金貨)の値引が行はれて居ると云ふのも、噂ばかりでは無さそうだ。

コールドロール物の引合は多い方であるが、9mm 10mm の註文に對しては 17-12-6 即ち 15志(紙幣)の値引が爲されて居るそうである。9月末設立された帶鋼組合に就ても、今迄の如き單なる價格の協定に止まらず、進んで共同販賣組織に迄行く可きである。と先

月末頃呼ばれて居たのであるが、最近この話も立消えとなつて居る。黒板 かなりの註文が來て居るが、之は國際黑板組合が白耳義再壓延業者や佛蘭西の業者等との競争を認めた爲であらう。佛蘭西の業者等は先月末國內シンデケートが再組織されたにも不拘今尙盛んに安値で賣て居る。

亜鉛鍍板 物に依て 25-0 志(紙幣)の値引が行はれて居る。米國品の進出は近東の諸國に及んで居る。

最近の白耳義商況 1938年蓋開けの白耳義鐵鋼市場は、昨年末の延長で何等新味無く、寧ろ沈滞氣味であるが、之れは海外市場よりの引合は年末年初の休日續きに禍されて現はれず、國內及歐洲の消費者等は1年の總決算に忙殺されて居る等年末年初有り勝の事なので復止むを得ぬのであらう。

滿洲より大口の引合が有た他は之と云た變化も無く平凡な商況である。

一般に多少不安がられて居る點は、米國業者等との價格の協議が行はれる事になつてより此の方受註状態は少しも改つて居ない點である。尤も鋼板類には相當纏まつた注文が有たが、之れはドニツセルドルフ會議前に買手が發註を決定したものであるから、會議の影響を受けて居ない譯である。此の鋼板の註文も此所2週間ばかり途絶へて居る。

其他の棒、形、中板、フープ、線材等の受註は益々困難な状態に陥入て居る。

引渡期限は一層短縮されつゝあり、賣行難は遂次に亘る値引に依り明らかである。棒鋼に付て見るに12月の終りは 10-15 志の値引であつたが、現在は 15-20 志に及び時には 20-25 志(紙幣)引で賣り應じて居るとの事である。

黒板や亜鉛鍍板に於ける米國の競争は少しも緩和されて居らず、その爲今尙成りの値引が行はれて居る。黒板などは公定相場より 60 志(紙幣)引で買はれ、一寸大口なる註文に對しては 70-80 志引が認められて居るとの事である。

亜鉛鍍板も米國の極端な安値物が海外市場に行て居り、12月末頃 15-20 志(紙幣)位の値引であつたものが現在は 20-30 志引位で賣られて居る。

乍然一般の見る所に依れば、1月中旬以降は註文も増加するであらうし、復コスト高傾向も依然續いて居るので、この如き全品種に亘つての軟弱傾向が今後も續くとは考へられて居ない様である。

一方運賃率も騰貴を見るであらうし、労働時間の短縮も新たな問題となるであらう。白耳義共販の12月中受註高は 84,500t で輸出向 49,900t (内半製品 17,700t) 國內向 34,600t (内半製品 13,250t) となつて居り、11月中の受註高 80,000t に比し僅かに 4,500t の増加に止つて居る。

過去3ヶ月間の受註高は次の如くである。

	10月	11月	12月
半製品	59,000t	18,000t	31,000t
形物	5,000	4,000	4,000
棒、山	26,000	39,000	20,300
厚中板	20,000	14,000	19,700
薄板	3,000	5,000	9,500
計	117,000	30,000	84,500

1月6日ブラツセル市況

銑鐵 相場は弱く鑄物用3號銑、製鋼用銑共に 4-0-0 (紙幣) Fob である。白耳義市場に於けるロシア銑の競争は昨年遂に和蘭銑に仕て遣られた。

1936年1~10月白耳義輸入高

和蘭銑 49,000t ロシヤ銑 54,000t

1937年1~10月

和蘭銑 64,000t ロシヤ銑 34,000t

棒、形鋼 白耳義再壓延業者等は 5'7.6-5'8.6 (金貨) Fob で賣て居るので公定相場より 11 志 6 片-12 志 6 片引となつて居る。

カルテルは英領南阿向を 1 磅 (紙幣) 引下げと決定した。即ち

棒、山 (小形もの) 10-0-0 (紙幣)  
同 (其他のもの) 9-12-6 (同)  
形 也 の 9-12-6 (同)

其他の南阿向は一齊に 6-7-6 (金貨) より 5-15-0 に引下げられるに至つた。

3 番アイアンバー 一般輸出向は 8-0-0、英國向は 9-0-0 (紙幣) Fob と共に相場は軟調を迎へて居る。

帯鋼 相場は 12 月初め、6-10-0 (金貨) であつたが昨今は 5'15.0-6'0.0 である。

コールドロール物の相場は、確な所は不明であるが、10-15 志 (紙幣) の値引が行はれて居る様である。

厚中板 未だに改訂価格が發表されないので實際の相場は不明である。メーカー等は個々の注文に對してのみ値を出して居る様である。

黒板 向先や寸法に依て相違は在るが 50-80 志 (紙幣) の値引が行はれて居る。

亜鉛鍍板 此の品種の商況は 10 日ばかり前は稍々好轉を思はせて居たのであるが、最近亦々淋しくなつた。一般の値引は 20-25 志 (紙幣) であるが米國品の競争の激しい所には 25-30 志の値引が行はれて居る。

**ブラツセル通信**

1 月 22 日入電 國際鋼塊組合の委員會は米國品の安値に依る競争に對抗せんが爲來る 3 月末日迄輸出値段を平均 12.5% 引下げた。極東向は 1 磅の引下げである。

12 月 2 日發信 市況は別段變りなく買手は公定値段引下發表期待し居るは前報の通り、去る 23 日巴里に於ける共販委員會に於て米國製鋼代表と會見の結果、米國の歐洲カルテル加盟問題具體化し、これに關聯して新輸出値段決定の手筈なるも、これ等は何れ來る 9 日獨逸ドュツセルドルフ市に於けるカルテル幹部會に於て條件一々協議せらる可ものにて候尙ほ其際米國加盟に關する割當 t 量、市場分野の取極めを見るも輸出値段は恐らく据置ならんとの事に御座候。

11 月中 Cosibel 契約量 80,000t 内、23,000t 内地向、57,000t 輸出向と發表せられ候。

半製品市況も英國筋の入註多量とは云へ、内地向需要激減のため活氣薄と相成候。尙英國 Federation 側と大陸メーカー間に來年第 14 半期 (即ち 1 月より 3 月末迄) 75,000t 補充量 delivery の契約成立、更らに 1 月 31 日迄限り 75,000t 任意引渡承諾の了解を得たる由。

佛國政府の新輸出税設定計畫と、鐵道運賃値上の白耳義に對する鐵鑛石供給に對する影響につきて 佛國政府は工業原料品若干の輸出に對し従價 8 分の輸出税設定の計畫あり、既に議會下院財政委員會の決定を見たが、内鐵鑛石を含み居り候加之來る 1 月 1 日より鐵道運賃は一齊に 25% の引上を見るべく、然かも從來鐵鑛石運送に關しては工場所有車輛によるものには、特別運賃率の適用を許したる處、今回値上と同時にその適用を廢止することに決定せる由、されば來春より鐵石運賃は約 60% 高となり、且輸出税實施の曉に

は白耳義工場の打撃甚大なるものあり目下よりより協議中に御座候本年 9 月末迄の白耳義ルクセムブルグ經濟同盟本邦向鐵鋼材輸出口量、

白耳義大藏省關稅統計局發表によれば次の如し。

半製品	32,206t (昨年同期 7,646t)	
(内ブルーム, ブラーム)	504t	
(ピレット, シートバー)	29,370t	
特記なき鐵材	32,921t	4,569t
鋼板	16,044	9,428
帶鐵	25,866	15,618
線材	8,040	3,596
鋼管	1,424	1,409
故鐵	8,338	2,259

12 月 17 日發信 市況は引續閑散無爲にて別段新規報告材料御座無く候へ共、既報通り獨逸ドュツセルドルフ市に於けるカルテル幹部會に於て輸出値段は薄板の外は來年 6 月末迄に据置に決定、鋼板値段は米國値段との振合ひより幾分引下に決定即ち C. I. F. 値段賣先により個別的取極めと相成候。

本月 15 日迄の半ヶ月間 Cosibel 入註 41,000t 内地向 19,000t、輸出向 22,000t と發表せられ申候。

12 月 28 日發信 先週はクリスマス週間のことゝて市場は閑散を極め、且つ買手一般に既報の輸出値段据置決定のカルテル聲明に重きを置かず、安値待の有様に御座候。現に例外とせる鋼板値段の外、アウトサイダー及加工業者は標準物型物等各品に互り安値 offer をなし居る事實有之候、尙カルテルは來年 6 月末は組織更改期なるため近く再組織に關する種々條件の取極め協議會開かるゝ手筈に御座候。

國際冷却處置帶鋼製造業者は去る 20 日リエージュ市に會合、愈々カルテル結成條件討議せりと申候へ共、未だ組織成立には立到らず候佛國業者の申出條件可決せられざりし由に候。

12 月 1 日より 18 日迄の白耳義共販 Cosibel 入註 54,000t、内 25,000t 内地向 29,000t 輸出向と發表せられ候。

1 月 26 日入電 22 日入電の詳細は次の如し。

Bars	5-5-0 (金磅)	8-15-0 (紙幣磅)
Angles 大形	4-17-0	7-8-6
" 中形	4-18-0	8-4-2
Joist	4-19-6	8-6-8
Plate 3/8"	6-13-0	11-2-6
Sheet Bars	5-8-6	9-1-9
Billets 4"	5-7-6	9-0-1

12 月 31 日發信 本年最終市日は引續き閑散裡に納め波蘭及致須筋のアウトサイダーは頻りと安値 offer を致し居候。

無商内も既に數ヶ月續きたること故新春には多少急ぎ出荷口の入註あるべしと申居候へ共、買手はカルテル又はアウトサイダーの安値を専ら狙ひ居る待機の状態に御座候、目下手配待ちのもの次の通りと申居候。

土耳其向	4,700t	智利向	1,700t
日本向	100,000t	アルゼンチン向	35,000t
滿洲國向	8,000t		

本邦向のもの最多量の上り居候。

1 月 7 日發信 未だ年末年初休暇中とて纏まりたる商談なけれども昨秋來の長期に亘る買控への後とて一般近く景氣再來を豫期し居り候、各國の軍擴に伴ふ鐵鋼材の需要は莫大なるものにて年初本邦 100,000t 半製品引合中 20,000t 註文成立を傳へ居候、線材カルテル委員會は來る 13 日巴里に、薄板カルテル委員會は來る 27 日當地に協議會開かる由。

昭和12年12月中發表各種先物建値表

所屬別	區分 種類	建値月日	積 月			備 考	
			12, 1 月積	1, 2 月積			
棒鋼 共販	小形 { 丸鋼ベ-ス 角鋼 平鋼	12-15			195	据 置	
		"			210		
	"			210			
	中形 { 丸鋼 角鋼 平鋼	"			220		
"				220			
形鋼 共販	小形山形鋼	12-16			205	据 置	
		"			200		
	中形山形鋼 { 等邊 不等邊	"			210		
		"			210		
	大形山形鋼 { 等邊 不等邊	"			215		
		"			215		
	中形溝工形鋼 中形溝工形鋼 中大形溝工形鋼 大形溝工形鋼	"			220		
		"			220		
"				220			
"				220			
鋼板 共販	耳付 { 小形 { ベ-ス 6mm 4.5 3.2	12-14			195	据 置	
		"			200		
		"			200		
		"			—		
		大形 { ベ-ス 6mm 4.5 3.2	"				205
			"				210
	定尺 { ベ-ス 6mm 4.5 3.2	"			—		
		"			225		
		"			230		
		"			230		
		"			230		
		"			235		
線材共販	5.5mm			200	据 置		
帶鋼 共販	厚さ 幅 { 19~24mm 25~35 36~85 86~105	12-6	285			据 置	
		"	285				
		"	270				
		"	280				
		1'1~1'3mm { 19~24mm 25~35 36~49 50~121 122~135	"	280			
			"	275			
	"		265				
	"		260				
	1'4~2mm { 19~24mm 25~35 36~49 50~121 122~135	"	265				
		"	275				
		"	265				
		"	260				
	2'1~2'5mm { 25~35mm 36~49 50~121 122~135	"	255				
		"	260				
		"	255				
		"	260				
	2'6~3mm { 50~121mm 122~135	"	250				
		"	255				
日本製鐵	珪素鋼板函入 { B—級 C—級 D—級 T—級	12-20	爲替 1/2 d	外註 24-0-0	河岸着 413'48	値段發表せず。	
		"		30-10-0	—		
		"		35-10-0	576'18		
美裝鋼板	普通特殊鋼	12-17				値段發表せず。	
	美裝鋼板	12-20				値段發表せず。	

昭和13年1月中發表各種先物建値表

所屬別	區分 種類	建値月日	積 月			備 考	
			3月積	1,2月積	2,3月積		
棒鋼 共販	小形 { 丸鋼ベース 角平 鋼鋼	1-18 " "				185 200 200 10圓下げ " "	
	中形 { 丸鋼 角平 鋼鋼	" " "				210 210 210 " " "	
形鋼 共販	小形山形鋼	1-19	195			10圓下げ	
	中形山形鋼 { 等邊 不 邊	" "	190 200			" "	
	大形山形鋼 { 等邊 不 邊	" "	200 205			" "	
	中中大形溝工形鋼	" " " "	210 210 210 210			" " " "	
鋼板 共販	耳付 { 小形 { ベース 6mm 45 32	1-20 " "				185 190 190 10圓下げ " "	
		大形 { ベース 6mm 45 32	" " "			195 200 — " "	
	定尺 { ベース 6mm 45 32	" " "				215 220 220 225 " " " "	
線材共販	5.5mm	1-18			190	10圓下げ	
帶鋼 共販	0.9~1mm { 厚さ 幅 19~24mm 25~35 36~85 86~105	1-21 " "		285 275 260 270		据置 10圓下 " "	
		1.1~1.3mm { 19~24mm 25~35 33~49 50~121 122~150	" " " " "		280 265 255 250 255		据置 10圓下 " " "
			1.4~2mm { 19~24mm 25~35 33~49 50~121 122~150 151~170	" " " " " "		270 255 250 245 250 255	
	2.1~2.5mm { 25~35mm 36~49 50~121 122~150 151~170			" " " " "		255 250 245 250 255	
		2.6~3mm { 25~35mm 33~49 50~121 122~150 151~170		" " " " "		255 250 240 245 250	
			スコップ用鋼板	1-27			
	美裝鋼板		1-28				値段發表せず。

各種鋼材共同販賣組合決定

鋼材建値一覽表

(昭和13年1月分) (其の1)

組 合 別	建値月日	種 類	値 段	積 月	備 考	
半製品共同販賣組合	1月21日	塊	150	2月積	10圓下げ	
	"	鋼片	165			
	"	スルム	165			
	"	シトバ	170			
	"	テイバ	180 187			
棒鋼共同販賣組合	1月18日	小形	185	3月積	10圓下げ	
	"	丸鋼	200			
	"	平鋼	200			
	"	中形	210			
	"	丸鋼	210 210			
形鋼共同販賣組合	1月19日	小形山形	195	3月積	10圓下げ	
	"	中形山形	190			
	"	大形山形	200			
	"	中形	205			
	"	溝工形	210			
	"	大形	210			
	"	溝工形	210			
鋼板共同販賣組合	1月20日	先物	185	—	10圓下げ	
	"	小形	190			
	"		190			
	"	耳付	—			
	"		大形			195
	"					200
	"	—				
	"	定尺	215			
	"		220			
	"		220			
"	225					
線材共同販賣組合	1月18日	5.5mm	190	2,3月積	10圓下げ	
	"	6	188			
	"	太炭	220			
	"	熔接	245			
	"	低炭	230			
	"	硬素	240			
	"	硬鋼	260			
	"	電信用	250			
	"	合金	230			
	"	鍍装	220 240			
帶鋼共同販賣組合	1月21日	厚さ	285	1,2月積	据置	
	"	0.9~1mm	275			
	"		260			
	"		270			
	"		280			
	"	1.1~1.3mm	265			
	"		255			
	"		250			
	"		250			
	"		255			
"	255					



各種鋼材共同販賣組合決定 鋼材建値一覽表 (昭和13年1月分) (其の2)

組 合 別	建値月日	種 類	値 段	積 月	備 考	
帶鋼共同販賣組合	1月21日	厚 さ 幅 1'4~2mm	19~24mm 270	1,2月積	5圓下げ 10圓下げ	
	"		25~35 255			"
	"		36~49 250			"
	"		50~121 245			"
	"		122~150 250			"
	"		151~170 255			"
	"	2'1~2'5mm	25~35mm 255	"	10圓下げ	
	"		36~49 250	"		
	"		50~121 245	"		
	"		122~150 250	"		
	"		151~170 255	"		
	"		2'6~3mm	25~35mm 255		"
	"	36~49 250		"		
	"	50~121 240		"		
	"	122~150 245		"		
"	151~170 250	"				

摘 要 { 1. 本建値は指定問屋への販賣値段なり。 3. 指定問屋は販賣に際し5%以内の口錢を收得す。  
2. 本建値は共販の指定河岸渡値なり。 但し問屋より需要者迄の運賃は別に加算するものとす。

各種鋼材共同貨賣組合決定 鋼材建値一覽表 (昭和13年1月分)

組 合 別	建値月日	種 類	値 段			積 月	備 考
			ねぢ附(白)	ねぢ附(黒)	ねぢ無		
鋼管共同販賣組合	1月22日	内 徑 3/8"	1呎に付 137円	1呎に付 108円	1呎に付 106円	2月積	ねぢ附管は2% 下げ
	"	1/2"	176	139	136		
	"	3/4"	223	176	172		
	"	1"	301	241	236		
	"	1 1/4"	421	344	337		
	"	1 1/2"	507	417	409		
	"	1 3/4"	607	506	496		
	"	2"	668	557	546		
	"	2 1/4"	893	759	744		
	"	2 1/2"	1012	859	842		
	"	3"	1160	990	970		
	"	3 1/2"	1410	1220	1200		
	"	4"	1570	1330	1300		
	"	4 1/2"	1920	1670	1640		
"	5"	2110	1820	1780			
"	5 1/2"	2350	2020	1980			
"	6"	2580	2210	2170			
"	7"	3360	2910	2850			
"	8"	4160	3610	3540			
"	9"	4970	4310	4220			
"	10"	5850	5090	4990			
"	12"	7390	6400	6270			

- 注 意 (1) 線材共販の間屋口錢は3%以内とす。  
(2) 帶鋼共販の間屋口錢は7%以内とす。  
(3) 鋼管共販の間屋口錢は6%以内にして建値の中に加算しあり。  
(4) 特殊寸法及規格品にはエキストラ及規格料を付し2級品は値引をなす。

東京大阪市中相場表

東大  
京阪

12月28日

1月10日

1月18日

1月28日

備考 単位 100kg (置き) (置場値段) 但し薄板は一枚當り、線材は随當り、ブリキは一箇當り。

	12月28日		1月10日		1月8日		1月18日		1月17日		1月28日	
	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪
丸鋼	6mm	25'00	25'40	24'80	25'30	24'80	26'20	24'50	25'90	24'50	25'90	24'50
	9	24'80	25'00	"	25'10	"	25'50	24'80	24'50	24'50	24'50	"
	12	24'50	24'50	"	24'70	"	25'00	24'50	24'50	24'50	24'50	"
	19	22'30	22'80	22'50	23'00	22'30	23'50	23'00	22'50	23'00	22'50	22'50
	25	"	"	"	22'80	"	23'40	"	"	"	"	"
	50	30'00	30'00	30'00	31'50	30'00	31'50	30'00	30'00	30'00	30'00	30'00
	65	"	"	"	32'50	"	32'50	"	"	"	"	"
	130	34'00	"	34'00	35'50	34'00	35'50	35'00	"	35'00	"	"
角鋼	9mm	26'50	25'70	26'50	25'80	26'50	26'70	26'50	26'50	26'50	26'50	26'50
	12	26'80	"	27'00	"	27'00	27'00	27'00	27'00	27'00	27'00	27'00
	16	26'50	24'30	26'50	24'00	26'50	24'00	26'50	24'00	26'50	25'00	25'00
	19	"	25'00	"	25'20	"	25'90	"	25'90	"	"	"
	38	28'00	30'00	28'50	26'80	29'00	26'80	29'00	26'80	29'00	30'00	30'00
	50	30'00	"	30'00	31'50	30'00	31'50	30'00	31'50	30'00	"	"
	65	"	"	"	30'50	"	30'50	"	30'50	"	"	"
	100	"	"	"	35'50	"	35'00	"	35'00	"	"	"
平鋼	3×25mm	27'00	26'70	27'00	26'60	27'00	27'20	27'00	27'00	26'80	26'80	26'80
	9×19	28'00	27'00	28'00	27'00	28'00	27'50	28'00	28'00	27'00	27'00	27'00
	6×25	"	26'50	28'50	26'50	28'50	27'00	"	26'50	"	26'50	26'50
	6×38	27'00	25'50	27'00	25'50	27'00	26'10	26'50	25'50	25'50	25'50	25'50
	6×50	"	"	26'50	25'50	26'50	26'00	26'00	26'00	26'00	26'00	26'00
	6×75	"	"	"	"	"	"	26'50	25'80	25'80	25'80	25'80
	9×100	26'50	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
	12×100	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
等邊山形鋼	3×20×20mm	37'00	30'00	38'50	35'00	38'00	36'00	38'00	36'50	36'50	36'50	36'50
	3×25×25	"	33'00	37'50	33'50	37'00	34'00	37'00	34'50	34'50	34'50	34'50
	5×40×40	28'00	30'00	29'00	29'50	29'50	33'00	29'00	29'00	29'00	29'00	29'00
	6×45×45	24'00	24'00	24'00	24'00	24'00	24'50	24'00	24'00	24'00	24'00	24'00
	6×50×50	26'00	26'50	26'00	26'50	25'70	27'00	25'50	25'50	25'50	25'50	25'50
	6×65×65	23'50	24'50	23'50	24'70	23'00	24'70	22'50	23'50	23'50	23'50	23'50
	9×75×75	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
	9×130×130	29'00	29'00	29'00	28'50	29'00	28'00	28'50	28'50	28'50	28'50	28'50
不等邊山形鋼	12×130×130	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
	15×150×150	28'50	"	28'50	"	28'50	"	28'00	"	28'00	"	"
	9×50×75mm	27'50	30'00	27'50	28'50	27'50	28'00	27'50	28'00	27'50	28'00	28'00
	10×75×100	26'50	27'00	26'50	27'50	26'50	27'50	26'00	26'50	26'50	26'50	26'50
溝形鋼	10×90×125	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
	9×100×150	28'50	28'00	28'50	28'50	28'50	28'00	28'00	28'00	28'00	27'50	27'50
	12×100×150	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
	5×50×100mm	30'00	30'00	30'00	30'00	30'00	30'00	30'00	30'00	30'00	30'00	30'00
工形鋼	6×65×125	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
	6×75×150	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
	7×80×200	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
	9×90×250	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
	10×90×300	"	"	"	33'00	"	"	"	"	"	"	"
鋼板	55×75×150mm	30'00	30'00	30'00	30'00	30'00	30'00	30'00	30'00	30'00	30'00	30'00
	7×100×200	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
	10×125×250	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
	8×150×300	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
	12×150×350	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
	1'6mm×3×6	29'00	29'00	29'00	29'00	28'50	29'00	28'20	29'00	29'00	29'00	29'00
	1'6×4×8	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
	1'6×5×10	35'00	30'00	35'00	30'00	35'00	30'00	35'00	30'00	35'00	30'00	30'00
2'3×3×6	31'50	"	32'00	"	31'00	"	31'00	"	31'00	"	31'00	
2'3×4×8	34'00	"	34'00	"	33'00	"	33'00	"	33'00	"	33'00	
2'3×5×10	35'00	"	35'00	"	35'00	"	35'00	"	35'00	"	35'00	
3'2×3×6	30'00	"	30'00	33'00	30'00	"	30'00	"	30'00	"	30'00	
3'2×4×8	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	
3'2×5×10	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	
4'5×3×6	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	
4'5×4×8	"	29'50	"	30'00	"	"	"	"	"	"	"	
4'5×5×10	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	
6'0×4×8	"	30'00	"	29'00	"	"	"	"	"	"	"	
6'0×5×10	"	29'00	"	"	"	"	"	"	"	"	"	
9'0×4×8	27'50	27'50	27'00	27'50	27'00	27'50	26'80	27'00	27'50	26'80	27'00	
9'0×5×10	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	
12'4×8	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	
薄鋼板 (13枚)	川崎	1'00	'99	1'00	1'00	'98	1'00	'93	'94	'94	'94	'94
	八幡	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
ブリキ	英 (170 <sup>lbs</sup> )	41'00	41'00	41'00	41'00	41'00	41'00	41'00	41'00	41'00	41'00	41'00
	米 (200)	42'50	42'00	42'50	42'50	42'50	42'50	42'50	42'50	42'50	42'50	42'50
	八幡 (170)	40'50	40'50	40'50	40'50	40'50	40'50	40'50	40'50	40'50	40'50	40'50
	米 (200)	42'00	42'00	42'00	42'00	42'00	42'00	42'00	42'00	42'00	42'00	42'00
	八幡 (170)	39'50	41'00	39'50	39'50	39'50	41'00	39'50	40'50	39'50	40'50	40'50
	米 (200)	40'50	42'50	40'50	40'50	40'50	42'00	40'50	41'00	40'50	41'00	41'00
W. W 200 薄口	"	40'50	"	"	"	41'00	40'50	40'50	40'50	40'50	40'50	
線材 B. W. G. #5	215'00	253'00	215'00	250'00	215'00	248'00	215'00	241'00	215'00	241'00	241'00	